

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
Q 建築物の環境品質									3.2
Q1 室内環境					0.40		-		3.2
1 音環境				3.0	0.15	3.3	1.00		3.1
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.50	3.0	0.50		
1.2 遮音				3.0	0.50	3.6	0.50		
1 開口部遮音性能		寮室の開口部遮音性能はT-2		3.0	1.00	5.0	0.30		
2 界壁遮音性能					-	3.0	0.30		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)					-	3.0	0.20		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)					-	3.0	0.20		
1.3 吸音					-		-		
2 温熱環境				2.0	0.35	2.7	1.00		2.4
2.1 室温制御				3.0	0.50	3.7	0.50		
1 室温				3.0	0.63	3.0	0.63		
2 外皮性能		寮室の外皮はレベル4を超える水準の断熱性能を満たす		3.0	0.38	5.0	0.38		
3 ゾーン別制御性					-		-		
2.2 湿度制御				1.0	0.20	3.0	0.20		
2.3 空調方式				1.0	0.30	1.0	0.30		
3 光・視環境				3.2	0.25	3.4	1.00		3.3
3.1 昼光利用				3.8	0.30	3.4	0.30		
1 昼光率		寮室は昼光率2.0%以上		3.0	0.60	5.0	0.50		
2 方位別開口					-	1.0	0.30		
3 昼光利用設備		1階多目的室上部にトブライト、共用廊下に光ダクト		5.0	0.40	3.0	0.20		
3.2 グレア対策				3.0	0.30	4.0	0.30		
1 昼光制御		寮室はバルコニーとカーテンでグレア制御		3.0	1.00	4.0	1.00		
3.3 照度				3.0	0.15	3.0	0.15		
3.4 照明制御				3.0	0.25	3.0	0.25		
4 空気質環境				4.2	0.25	4.3	1.00		4.2
4.1 発生源対策				5.0	0.60	5.0	0.63		
1 化学汚染物質		全的にF☆☆☆☆、VOC放散量が少ない建材を採用		5.0	1.00	5.0	1.00		
4.2 換気				3.0	0.40	3.3	0.38		
1 換気量				3.0	0.50	3.0	0.33		
2 自然換気性能		寮室は居室面積の1/8以上の開閉可能な窓を確保している			-	4.0	0.33		
3 取り入れ外気への配慮				3.0	0.50	3.0	0.33		
4.3 運用管理					-		-		
1 CO ₂ の監視					-		-		
2 喫煙の制御					-		-		
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-		3.2
1 機能性				3.0	0.40	3.4	1.00		3.2
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.57	3.0	0.60		
1 広さ・収納性					-		-		
2 高度情報通信設備対応					-	3.0	1.00		
3 バリアフリー計画				3.0	1.00		-		
1.2 心理性・快適性					-	4.0	0.40		
1 広さ感・景観		寮室の天井高さ2.5m			-	4.0	1.00		
2 リフレッシュスペース					-		-		
3 内装計画					-		-		
1.3 維持管理				3.0	0.43		-		
1 維持管理に配慮した設計				3.0	0.50		-		
2 維持管理用機能の確保				3.0	0.50		-		
2 耐用性・信頼性				3.4	0.30	-	-		3.4
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.8	0.50	-	-		
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		基準法に定められた基準の1.25倍の耐震性能		4.0	0.80	-	-		
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20	-	-		
2.2 部品・部材の耐用年数				3.2	0.30	-	-		
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.20	-	-		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				3.0	0.20	-	-		
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		壁・天井はビニルクロス、床はビニル床タイルより耐用年数20年		5.0	0.10	-	-		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10	-	-		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		主要な用途上位3種の2種類以上にC以上を使用		4.0	0.20	-	-		
6 主要設備機器の更新必要間隔				2.0	0.20	-	-		
2.4 信頼性				3.0	0.20	-	-		
1 空調・換気設備				3.0	0.20	-	-		
2 給排水・衛生設備				3.0	0.20	-	-		
3 電気設備				3.0	0.20	-	-		
4 機械・配管支持方法		耐震クラスA		4.0	0.20	-	-		
5 通信・情報設備				2.0	0.20	-	-		

3 対応性・更新性			3.0	0.30	3.2	1.00	3.1	
3.1 空間のゆとり					3.4	0.50		
1	階高のゆとり	階高3.0m以上	-	-	5.0	0.60		
2	空間の形状・自由さ		-	-	1.0	0.40		
3.2 荷重のゆとり					3.0	0.50		
3.3 設備の更新性			3.0	1.00	-	-		
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-		
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-		
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-		
4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-		
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-		
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-		
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	3.1	
1 生物環境の保全と創出			3.0	0.30	-	-	3.0	
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0	
3 地域性・アメニティへの配慮			緑地や水面を確保することにより、地表面温度の上昇を抑制する	3.5	0.30	-	-	3.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上				3.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			緑地や水面を確保することにより、地表面温度の上昇を抑制する	4.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.7	
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	4.3	
1 建物外皮の熱負荷抑制			断熱性能等級4相当	5.0	0.20	-	-	5.0
2 自然エネルギー利用				2.0	0.10	-	-	2.0
3 設備システムの高効率化			[BEI][BEIm] = 0.60	5.0	0.50	-	-	5.0
4 効率的運用				3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価				-	-	-	-	
4.1	モニタリング		-	-	-	-	-	
4.2	運用管理体制		-	-	-	-	-	
集合住宅の評価			3.0	1.00	-	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.2	
1 水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4	
1.1 節水			節水コマに加えて、節水型器具を用いている	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	1.00	-	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		-	-	-	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.3	0.60	-	-	3.3	
2.1 材料使用量の削減				2.0	0.11	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.22	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			エレベーターピットに高炉セメントを採用	5.0	0.22	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用				1.0	0.22	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材				-	-	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			共用部に可動間仕切りを採用し、躯体と仕上げ材が容易に分別可能	5.0	0.22	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.0	0.20	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用				3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避				3.0	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.4	
1 地球温暖化への配慮			LCCO:排出率=75%	4.0	0.33	-	-	4.0
2 地域環境への配慮				3.4	0.33	-	-	3.4
2.1 大気汚染防止				3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			地表面の被覆材に配慮	4.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制				2.7	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	-	
3	交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25	-	-	-	
3 周辺環境への配慮				3.0	0.33	-	-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	1.00	-	-	-	
2	振動		-	-	-	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制				3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	-	
2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-	-	
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	-	
3.3 光害の抑制				3.0	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	-	
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	-	